

ミネルバ・オルタナティブ教育センター日本語講座の紹介

—設立までの経緯、及び今後の展望—

ミネルバ・オルタナティブ教育センター

森田友子

1. ヴェスプレームにおける日本語教育

ミネルバ・オルタナティブ教育センター（ハンガリー語：Minerva Tanulási Alternatíva）は、首都ブダペストから約110km西にあるヴェスプレーム県県庁所在地ヴェスプレーム（Veszprém）にあります。人口7万人弱の小さな都市ですが、日本語教育は形を変えながらも15年以上続いています。

1.1 これまでの日本語教育機関と位置づけ

・2001年9月～2003年6月

ヴェスプレーム大学（現在パンノン大学） ドイツ語学科

対象言語学及び異文化理解を目的とした選択科目として始まる。

日本語教材寄贈の助成を受ける。

・2005年9月より

パンノン大学 外国語センター

日本語習得を目的とした日本語講座が始まる。

2009年2月～2011年3月 J-CAT のボランティア支援を受ける。

・2011年9月より

ヴェスプレーム県ハンガリー日本友好協会により日本語講座が運営される。

場所：パンノン大学、工業高校、コシュート・ラヨシュ小学校

2011年9月～2012年6月 講師給与の助成を受ける。

2015年6月終了

1.2 ミネルバ・オルタナティブ教育センターの日本語教育

2018年9月より日本語習得を目的とした日本語講座が始まる。

2. ミネルバ・オルタナティブ教育センター

ホームページ：www.min-ta.hu/

住所：8200 Veszprém, Kereszt utca 7.

2.1. 設立されるまでの経緯と今後の展開

発起人は小学校の元校長先生。2015年に公教育を離れ、プライベート教師として活動を開始。彼女の哲学に賛同した教師が集まり、2015年6月に基金設立。2018年6月にスポンサーから現在の施設が提供される。今後はフランチャイズで各都市に事業展開される予定。

2.2. 活動内容

小学生から高校生までの全教科の受講が可能で、各プライベート教師による教育指導及びホーム

スクーリングのサポートが行われている。モットーは『少人数クラス』教師と生徒との近しい関係
『知識の詰め込みではなく、こどもたちの才能の引き出し。現在（2019年2月末）の生徒数はのべ
約200人以上（小学生～高校生）。

2.3. 日本語講座

- ・2018年9月に開講
- ・レベル：ゼロ初級、中級
- ・授業数：週1回 2コマ（50分x2）
- ・現在（2019年2月末）の生徒数：15人（3クラス）
- ・年齢層：小学高学年～社会人

2.4. 日本語講座の今後の展開

- ・小学低学年のクラスを開講
- ・サマーキャンプを実施
- ・日本文化紹介プログラムを開催
- ・留学や就職の情報を提供